

その他、各機関の取り組み内容

湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会

その他、各機関の取り組み内容

- ◆ 長浜市 : 指定避難所の検証と指定見直し
- ◆ 米原市 : 新しい避難のかたちへの備え(感染症対策×避難)
- ◆ 砂防課 : 土砂災害警戒情報を補足する情報の提供
- ◆ 長浜土木 : 2020年度の河道整備等の成果
- ◆ 木之本支所 : 2020年度の河道整備・改修事業、砂防事業の成果
- ◆ 流域治水政策室 : 各地区の取組、簡易量水標の設置 ほか

2020年度の取組概要

【長浜市の見直し前の指定避難所等の現状】

- ・現在の指定避難所等の指定施設は73施設。
- ・指定緊急避難所の指定基準との検証が行われていない施設があった。
- ・浸水想定区域・土砂災害区域などの変更による指定基準を満たさない施設があった。



【検証と見直しの方法】

①現指定避難所について、国の指定基準（以下）に基づき検証を実施

条件	ポイント	判断項目
管理条件	施設の管理体制状況	施設の開放担当者の設定、危険個所がない、落下防止措置
立地条件	安全区域内に立地する	浸水想定区域、土砂災害等危険区域
構造条件	安全な構造のもの	異常現象による構造耐力上支障ないか、想定水位以上の高さに居住及び避難経路があるか
耐震条件	基準に適合する	耐震基準に適合するか

②人口分布と施設等の配置の検証を実施

⇒市内小学校区単位で、地域人口と地域に指定する施設の収容可能人数を比較、新たな避難所施設候補を検討

③民間施設等の利用について、指定の可能性を検証

⇒大型商業施設や工業施設などで利用が可能かを検討

④避難所設営、運営方法の検証

結果：新たな指定9施設

指定取り消し（統合）6施設

【9月7日 長浜市防災会議において改定】

- ・指定避難所 見直し前：73施設 → 見直し後：76施設 一時避難所：8施設 合計：84施設

※一時避難所とは、災害時における協定により、市から要請し避難場所として利用できる民間施設。

【今後のスケジュール等】

- ・11月広報により周知、ハザードマップ更新、表示・誘導看板の設置、防災無線（半固定）の設置等

拡 充

● 電気自動車を活用した「災害連携協定」の締結

○ 協定相手：日産自動車(株)・滋賀日産自動車(株)

○ 協 定 日：令和2年9月24日

○ 協定概要：「災害時の電力供給の確保」

- ・米原市では、新たに公用車として電気自動車(EV)を導入し、災害で停電が発生した際、災害連携協定により、市が指定する避難所に、「日産リーフ」の貸与協力を受け、災害時において電力供給ができる体制を整え、避難所の円滑な運営を図ります。



拡 充

● コロナ禍における避難所の感染症対策の強化・訓練



※ 専門家による避難所運営の講習の様子（地域の防災士の方も積極的に参画）

●土砂災害警戒情報を補足する情報の提供

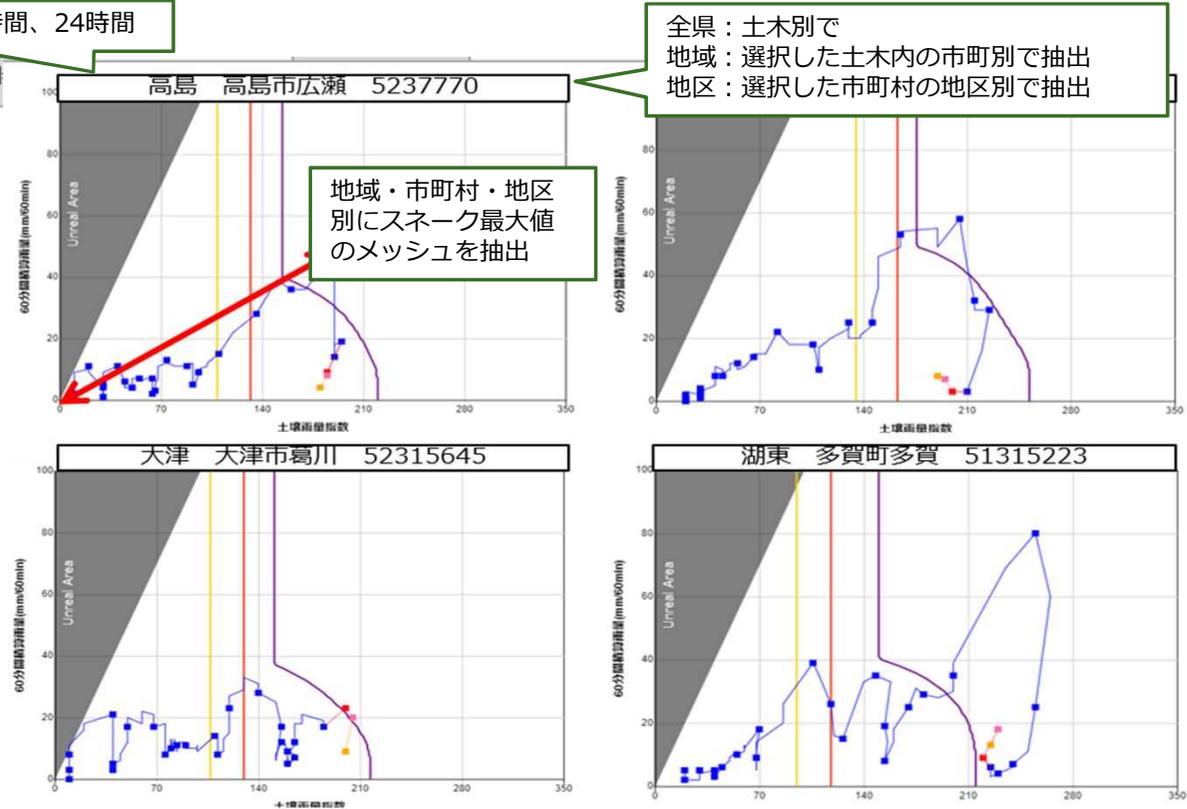
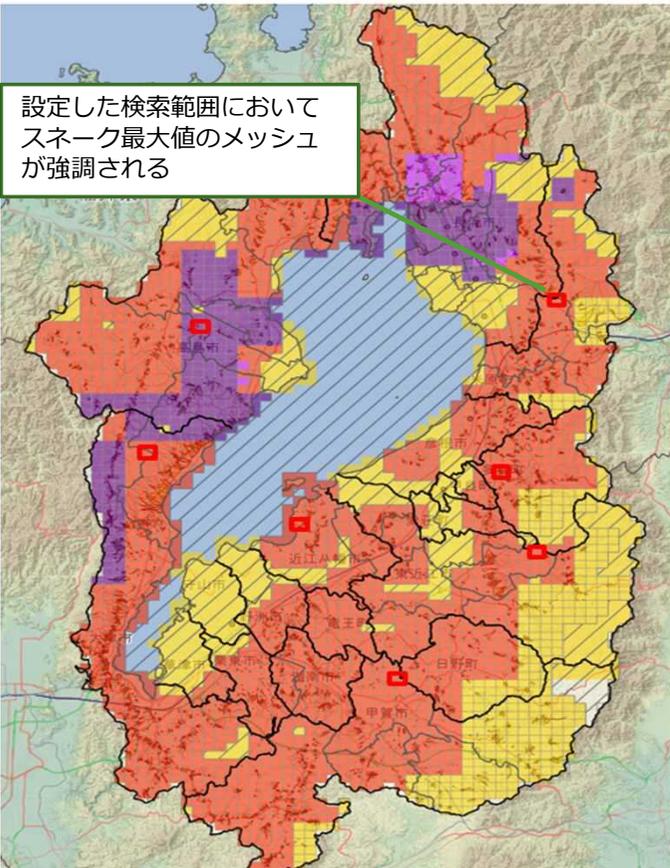
取組項目	実施時期	取組機関
防災情報を、わかりやすく伝えるポータルサイト(SISPAD)の運営・更新する	引き続き実施	滋賀県

主要地点の降雨指標表示

地域別でどこが一番災害リスクが高いか分かりやすく伝えるため、地域別のCLにおいてスネーク最大値のメッシュを抽出し表示する。

過去3時間、6時間、12時間、24時間

日時 2017/08/08 03:00 検索



全県：土木別で
 地域：選択した土木内の市町別で抽出
 地区：選択した市町村の地区別で抽出

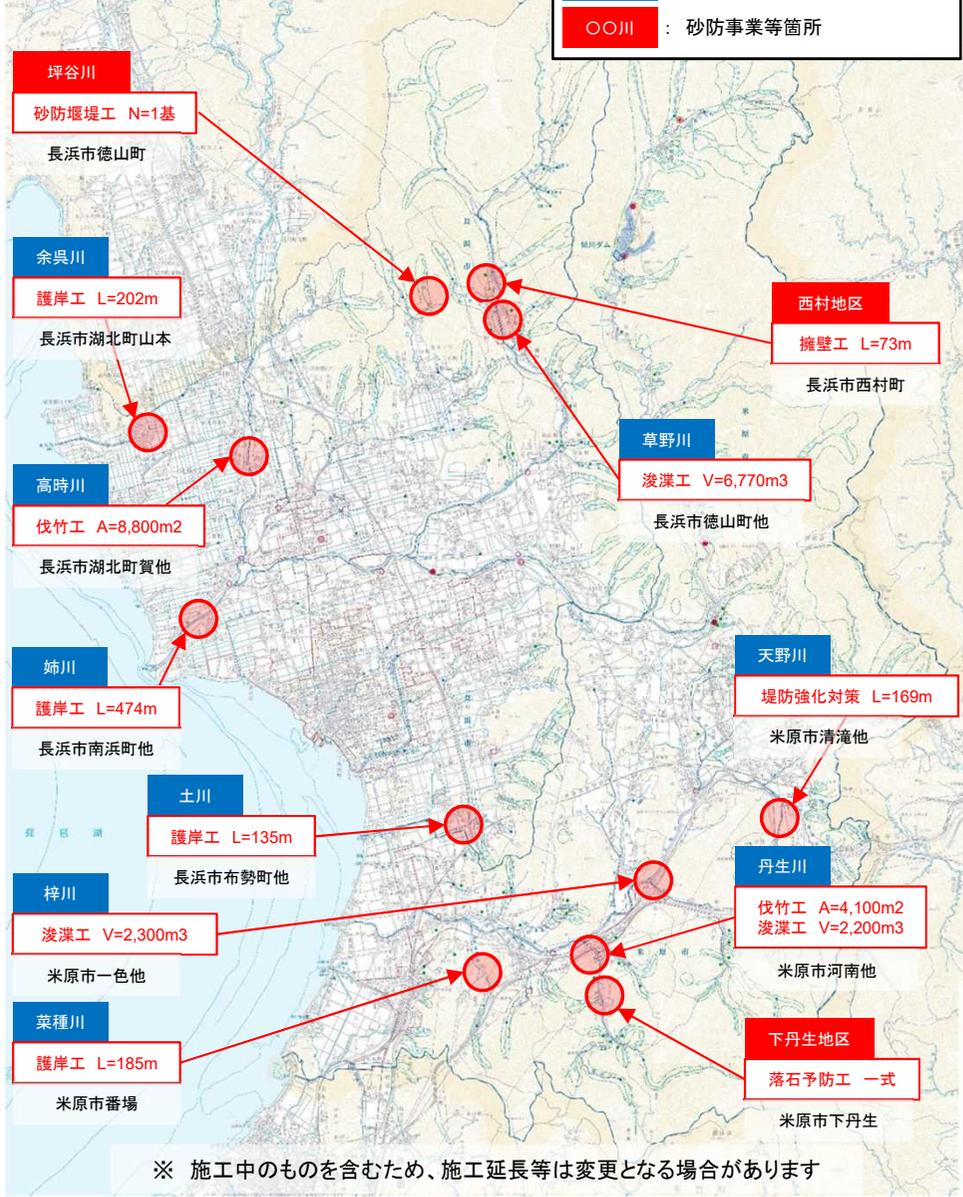
4) 防災施設の整備等に関する事項 ■ 堤防等河川管理施設の整備 (洪水氾濫を未然に防ぐ対策)

取組内容

● 2020年度の河道整備等の成果

長浜土木事務所管内

【凡例】
○ 河川事業箇所 (維持管理含む)
○ 砂防事業等箇所



※ 施工中のものを含むため、施工延長等は変更となる場合があります



取組内容

- 4) 河川管理施設の整備等に関する事項
- 堤防等河川管理施設の整備(洪水氾濫を未然に防ぐ対策)
 - 決壊までの時間を少しでも引き延ばす堤防構造の工夫

長浜土木事務所
木之本支所

● 2020年度の河道整備・改修事業、砂防事業の成果



● 水害・土砂災害に強い地域づくり 住民WG概要

重点地区位置図



虎姫地区での取組状況

- R2. 5. 26 地協事務局長説明
- R2. 6. 27 虎姫地区自治会長連絡会説明
- R2. 8. 16 大寺町(出前講座)
- R2. 8. 30 虎姫地区全体説明
- R2. 10. 8 虎姫学園事前説明
- R2. 10. 16 虎姫学園(出前講座・まちあるき・浸水体験)

(今後の予定)
虎姫地区水害リスク周知



虎姫地区全体説明会



出前講座の実施状況

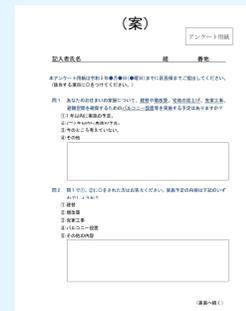


浸水体験の実施状況

村居田地区での取組状況

- R2. 6. 22 自治会長協議

(今後の予定)
・建物意向調査



意向調査(案)

醒井地区での取組状況

- R2. 6. 12 自治会長へ取組説明
- R2. 9. 19 役員WG(要配慮者の支援検討)

(今後の予定)
・浸水警戒区域の検討(年度内)
・タイムラインの更新
・要配慮者の支援検討
・避難カードの更新・取りまとめ
・浸水警戒区域素案作成



役員WG資料

新型コロナウイルスの影響を受け、住民WG等複数の取組が延期となっております。
今年度については、現地調査など可能な範囲で取組を進めて参ります。

● 水害・土砂災害に強い地域づくり 住民WG概要



大見地区での取組状況

- R2. 7. 17 役員WG
 - ・ 過去の取組説明、今後の取組協議
 - ・ 防災情報の確認
- R2. 11. 3 役員WG
 - ・ 役員による避難訓練
 - ・ 今後の取組確認



役員WGの実施状況



避難訓練の実施状況

古橋地区での取組状況

- R2. 6. 17 役員WG
 - ・ 過去の取組説明、今後の取組協議

石道地区での取組状況

- R2. 6. 16 役員WG
- R2. 8. 2 住民WG
 - ・ 浸水警戒区域の指定説明
- R2. 10. 18-19、23 個別住民説明会
 - ・ 浸水警戒区域の指定に関する説明



住民WGの実施状況



個別住民説明会の実施状況

川合地区での取組状況

- R2. 6. 11 役員WG
 - ・ 過去の取組説明、今後の取組協議
- R2. 8. 1 役員WG
 - ・ 防災情報の確認
- R2. 10. 16 役員WG
 - ・ まるまち看板設置確認



役員WGの実施状況



役員との現地立会の実施状況

馬上地区での取組状況

- R2. 6. 12 役員WG
- R2. 7. 31-8. 1 住民WG
 - ・ 浸水警戒区域の指定説明
- R2. 11. 21 役員WG
 - ・ 要望意見に関する役員協議



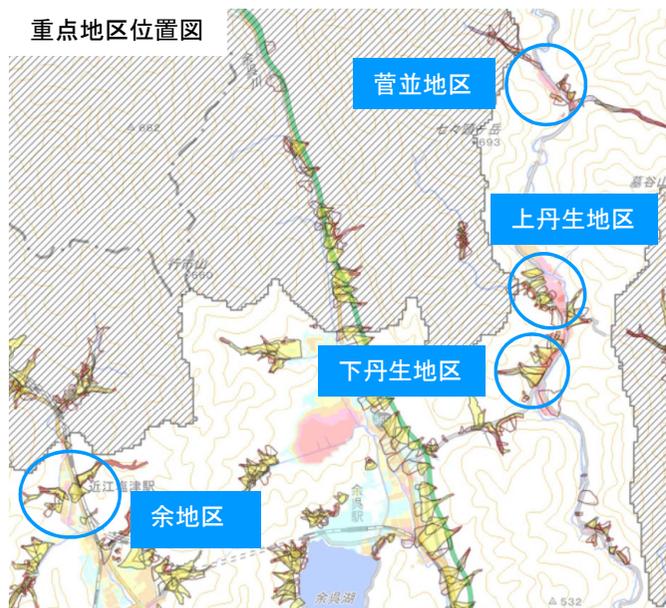
住民WGの実施状況



新型コロナウイルスの影響を受け、住民WG等複数の取組が延期となっております。今年度については、現地調査など可能な範囲で取組を進めて参ります。

● 水害・土砂災害に強い地域づくり 住民WG概要

重点地区位置図



余地区での取組状況

- R2. 6. 18 自治会長協議
 - ・ 過去の取組説明、今後の取組協議
- R2. 7. 15 役員WG
 - ・ 過去の取組説明、今後の取組協議
- R2. 10. 14 役員WG
 - ・ 避難のタイミング協議
 - ・ 土砂災害警戒区域等の現地標識確認 (4箇所)



役員WGの実施状況

上丹生地区での取組状況

- R2. 6. 19 自治会長協議
 - ・ 過去の取組説明、今後の取組協議
- R2. 8. 29 役員WG
 - ・ 過去の取組説明、今後の取組協議
 - ・ 防災情報の確認



役員WGの実施状況

菅並地区での取組状況

- R2. 6. 11 役員WG
- R2. 7. 15 住民WG
 - ・ 地域づくり計画、浸水警戒区域の指定説明
- R2. 10. 4-5、23 個別住民説明会
 - ・ 浸水警戒区域の指定に関する説明



住民WGの実施状況 個別住民説明会の実施状況

下丹生地区での取組状況

- R2. 6. 17 自治会長協議
 - ・ 過去の取組説明、今後の取組協議
- R2. 7. 19 役員WG
 - ・ まちあるき
 - ・ 防災情報の確認
- R2. 9. 25 自治会長協議
 - ・ まるまち看板の設置確認 (5箇所)
 - ・ 簡易量水標の設置確認 (1箇所)



まちあるきの実施状況

新型コロナウイルスの影響を受け、住民WG等複数の取組が延期となっております。今年度については、現地調査など可能な範囲で取組を進めて参ります。

取組内容

1)円滑かつ迅速な避難のための取組

■水害・土砂災害危険性の周知

危険性周知が必要な箇所に簡易量水標、まるとまちごと看板を設置する。

●簡易量水標の設置(高時川)、まるとまちごと看板の設置(余呉町下丹生)

流域治水政策室
木之本支所

●簡易量水標の設置

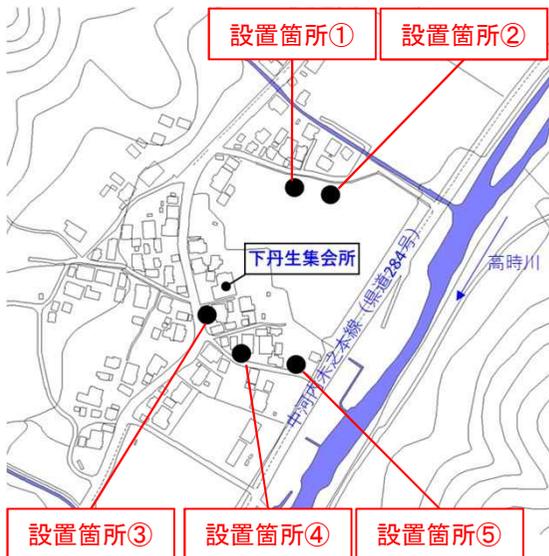


設置箇所①
長浜市余呉町菅並
高時川(宮前橋)

設置箇所②
長浜市余呉町下丹生
高時川(平篠橋)



●まるとまちごと看板の設置



設置箇所①

設置箇所②

設置箇所③

設置箇所④

設置箇所⑤



取組内容

1)円滑かつ迅速な避難のための取組

■水害・土砂災害危険性の周知

危険性周知としてまるごとまちごと看板、土砂災害警戒標識を順次設置する。

●まるごとまちごと看板・土砂災害警戒標識の設置(木之本町川合)

●まるごとまちごと看板の設置(12月設置予定)



地点①の設置イメージ



地点③の設置イメージ

デザインの一部

●土砂災害警戒標識の設置(12月設置予定)

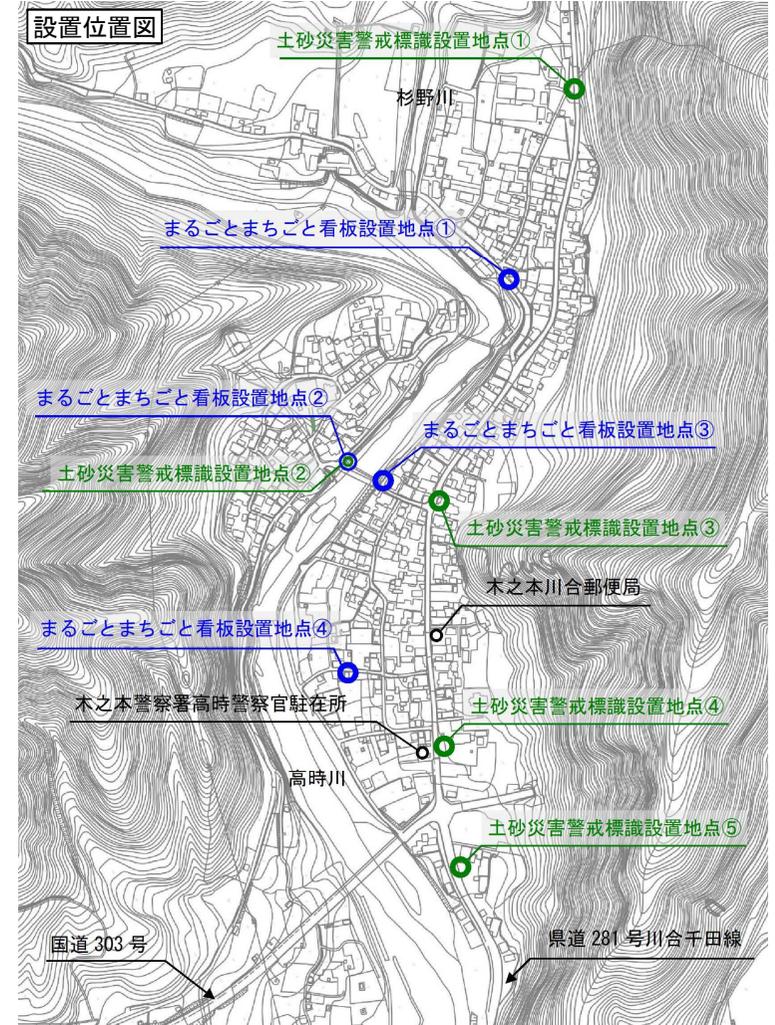


地点①の設置イメージ



地点④の設置イメージ

デザインの一部



住民との事前の取組により早めの避難を実施した事例

流域治水政策室
木之本支所

○「水害・土砂災害に強い地域づくり」の取組を実施している長浜市木之本町大見地区で、土石流により土砂災害警戒区域内に位置する非住家(車庫・倉庫)1棟が被災。
地区住民自らが降雨状況等を確認し、事前に自主的に避難所開設することで早めの避難が実施できた。

【災害の経緯: 令和2年7月豪雨】(赤字: 住民の行動)

- 6日(月) 04:05 大雨注意報発表
- 16:17 大雨警報発表
- 8日(水) 03:00 自主的に避難所を開設
- 03:10 土砂災害警戒情報発表
- 04:00 避難放送→住民4人自主避難
- 04:30 長浜市災害警戒本部設置
- 06:00 避難準備情報発令→再度避難放送→住民10人避難
- 6時過ぎ 土石流が発生し車庫・倉庫が一部損壊
- 09:20 土砂災害警戒情報解除

大見地区でのこれまでの取組

出前講座 (H29.9.2)



図上訓練 (H30.9.1)



被災状況



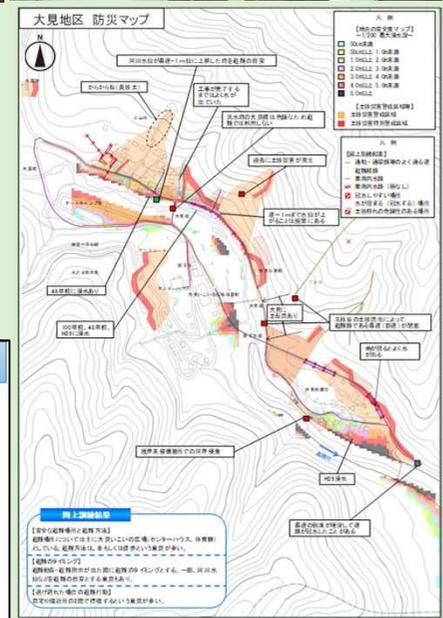
土石流



滋賀県防災情報マップ



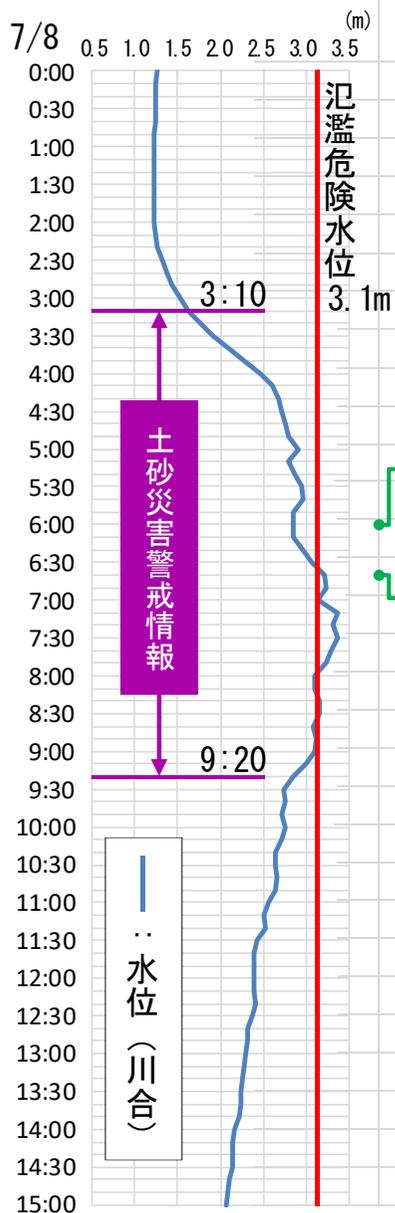
まち歩き (R1.12.15)



平成29年度より当地区において、「水害・土砂災害に強い地域づくり」に関する取組を行ってきた結果、住民自らが危機意識を持ち、行政からの情報を待たずに自ら命を守る行動に出ることができた。

令和2年7月豪雨時の避難状況 高時地区(大見、川合、古橋、石道)

水位・土砂災害警戒情報



避難勧告等発令状況

- 6:00 高時(大見、川合、古橋、石道) 避難準備情報発令
- 6:40 高時(大見、川合、古橋、石道) 避難勧告発令

避難所の開設状況

- 2:00 大見地区自治会長 自宅待機
- 3:00 大見いこいの広場 開設(住民開設)
- 4:00 大見地区避難放送 4人自主避難
- 6:00 高時小学校 開設
- 6:05 大見いこいの広場 開設(市職員配備)
- 7:00 大見地区再度避難放送 10人避難
- 10:40 高時小学校 閉鎖 避難者数:0人
- 11:15 大見いこいの広場体育館 閉鎖 避難者数:14人

電話・現地確認状況

- 大見地区**
6:00 大見自治会長に電話確認
3時からいこいの広場管理人により避難所を開設済
- 川合地区**
6:02 川合自治会長に電話確認
集会所に自主避難所を開設し待機
- 石道地区**
6:04 石道自治会長に電話確認
大谷川の水位が上昇していないため集会所は開設していない
- 馬上地区**
6:58 馬上自治会長に電話確認
避難勧告等が発令していないため自主避難等を実施していない
- 高時小学校**
7:15 現地確認
市役所職員5人、学校職員2人で避難所を開設
- 川合地区**
7:25 現地確認
役員が集会所に待機
消防団が消防小屋で待機
- 大見地区**
7:35 現地確認
大見橋の簡易量水標が確認不可
左岸道路が冠水寸前
土砂流出を確認
市役所職員3人待機

